

公益財団法人東広島市教育文化振興事業団の 経営状況を説明する書類

1. 平成30年度 公益財団法人 東広島市教育文化振興事業団
事業報告書及び収支決算書
2. 平成31年度（令和元年度） 公益財団法人 東広島市教育文化振興事業団
事業計画書及び収支予算書

目 次

平成30年度 事業報告書

役員名簿	2 P
評議員名簿	2 P
役員会等の開催状況	3～4 P
事業概要	5～15 P

平成30年度 収支決算書

貸借対照表	16 P
貸借対照表内訳表	17 P
正味財産増減計算書	18～19 P
正味財産増減計算書内訳表	20～21 P
財務諸表に対する注記	22 P
附属明細書	23 P
財産目録	24 P

平成30年度 監査報告書

平成31年度（令和元年度） 事業計画書

平成31年度（令和元年度） 収支予算書

正味財産増減予算書	34～36 P
収支予算の事業別区分経理の内訳表	37～38 P

平成30年度

公益財団法人 東広島市教育文化振興事業団

事業報告書及び収支決算書

公益財団法人 東広島市教育文化振興事業団

I 公益財団法人東広島市教育文化振興事業団役員名簿 (平成31年4月1日現在)

理事長	津森毅	東広島市教育委員会教育長	平成30年5月31日
常務理事	来得康德	学識経験者	平成29年4月1日
理事	清原秀友	東広島市社会教育委員会議議長	平成30年5月31日
理事	新川義貴	東広島市スポーツ推進委員協議会会長	平成30年5月31日
理事	猫本一伸	東広島市体育協会副会長	平成29年5月26日
理事	平川直樹	学識経験者	平成30年5月31日
理事	三浦雅美	国際交流会東広島代表	平成30年5月31日
理事	西国豊	学識経験者	平成29年5月26日
理事	西村克也	東広島市政策企画部長	平成30年5月31日
監事	井上勉	税理士	平成28年5月27日
監事	古本克志	東広島市会計管理者	平成31年4月1日

(就任年月日)

II 公益財団法人東広島市教育文化振興事業団評議員名簿 (平成31年4月1日現在)

評議員	大歳国彦	学識経験者	平成29年5月26日
評議員	高原正治	学識経験者	平成29年5月26日
評議員	富吉邦彦	学識経験者	平成29年5月26日
評議員	矢原大和	学識経験者	平成29年5月26日
評議員	脇坂光彦	学識経験者	平成29年5月26日

(就任年月日)

Ⅲ 役員会等の開催状況

年月日等	議決及び報告事項
平成30年4月1日	第1回評議員会（みなし決議） 議案第1号 監事の選任について
平成30年5月11日 出席理事 8名 欠席理事 1名 監事出席 2名	第1回理事会 議案第1号 平成29年度事業報告及び収支決算について 議案第2号 定時評議員会の招集について
平成30年5月31日 出席評議員 3名 欠席評議員 2名 監事出席 1名 理事出席 2名	定時評議員会 議案第2号 平成29年度計算書類等について 議案第3号 理事の選任について 報告第1号 平成29年度事業報告について 報告第2号 平成30年度事業計画及び収支予算について
平成30年5月31日 出席理事 9名 欠席理事 0名 監事出席 1名	第2回理事会 議案第3号 理事長（代表理事）の選定について
平成31年3月22日 出席理事 9名 欠席理事 0名 監事出席 2名	第3回理事会 議案第4号 平成30年度補正予算（第1号）について 議案第5号 平成31年度事業計画及び収支予算について 議案第6号 公益財団法人東広島市教育文化振興事業団 嘱託員設置規程の一部改正について 報告第1号 業務執行状況について

年 月 日	監 査
平成30年5月9日	平成29年度 監査

IV 事業概要

基本方針

東広島市における教育、文化、芸術の振興及びスポーツの振興に関する事業を行い、もって心豊かで潤いと活力に満ちた市民生活の向上に寄与することを目的とし次の事業を行いました。

『公益目的事業』

■ 東広島市における教育文化芸術の振興及び国際化の推進に関する事業（公1）

1 自主企画事業

事業名	事業の内容（参加者数等）
広島大学制作展	<p>広島大学制作展(学外展)</p> <p>内容：広島大学で美術を学ぶ4年生と大学院2年生による絵画、彫刻、デザイン、工芸作品の展示</p> <p>期日：6月6日～11日（546人）</p> <p>場所：東広島芸術文化ホールくらら 市民ギャラリー</p>
邦楽アザレアホール	<p>邦楽演奏</p> <p>内容：ひがしひろしま音楽祭として東広島市在住の邦楽演奏者による演奏会</p> <p>期日：6月9日、10日（延べ557人）</p> <p>場所：東広島市市民文化センター アザレアホール</p>
ベヒシュタインを弾いてみませんか	<p>ピアノ体験</p> <p>内容：アザレアホールのピアノを無償で一般に開放し、ホールでのピアノ演奏を体験</p> <p>期日：7月7日、8日（豪雨災害のため中止）</p> <p>場所：東広島市市民文化センター アザレアホール</p>
夏休み特別講座	<p>折り紙建築（ペーパークラフト）親子教室</p> <p>内容：近畿大学工学部建築学科・谷川大輔准教授による折り紙建築を実施</p> <p>期日：7月27日（83人）</p> <p>場所：東広島市市民文化センター アザレアホール</p>
東広島市中学校合同美術展	<p>東広島市中学校合同美術展</p> <p>内容：市内中学生による絵画、工芸作品の展示</p> <p>期日：8月1日～6日（1,042人）</p> <p>場所：東広島芸術文化ホールくらら 市民ギャラリー</p>
東広島市高等学校合同美術展	<p>東広島市高等学校合同美術展</p> <p>内容：市内高校生による絵画、工芸作品の展示</p> <p>期日：8月22日～27日（1,814人）</p> <p>場所：東広島芸術文化ホールくらら 市民ギャラリー</p>

リニューアルピアノコンサート	<p>ピアノコンサート</p> <p>内容：ベヒシュタインのピアノリニューアルに伴い、ピアニスト若松成によるピアノコンサート</p> <p>期日：8月11日（96人）</p> <p>場所：東広島市市民文化センター アザレアホール</p>
サンスクエア東広島まつり	<p>サンスクエア東広島まつり</p> <p>内容：サンスクエア東広島テナント合同による展示、イベント、バザー等</p> <p>期日：9月30日（1,534人）（大雨警報により中止）</p> <p>場所：サンスクエア東広島</p>
市民公開シンポジウム	<p>講演「身近で役立つ心理学」「未来を創る心理学の活かし方」</p> <p>内容：福山大学人間文化学部・平伸二先生他7名による講演</p> <p>期日：10月13日、14日（延べ532人）</p> <p>場所：東広島市市民文化センター アザレアホール</p>
新春書道展	<p>東広島市市民文化センター 新春書道展</p> <p>内容：市民の書道作品を展示</p> <p>期日：1月5日～10日（延べ306人）</p> <p>場所：東広島市市民文化センター 展示コーナー</p>
フレッシュコンサート	<p>広島大学教育学部・音楽文化系コース卒業演奏会</p> <p>内容：ピアノ・トランペット等による演奏</p> <p>期日：2月23日（211人）</p> <p>場所：東広島市市民文化センター アザレアホール</p>
竹細工	<p>竹細工講座</p> <p>内容：日本間で竹原市竹工芸振興会の指導による講座</p> <p>期日：4月、11月～2月の日曜日 全14回（延べ132人）</p> <p>場所：東広島市市民文化センター 日本間</p>

2 文化活動支援事業（施設管理）

東広島市の公の施設における指定管理者として、東広島市市民文化センターの適正かつ効果的な管理運営を行い、教育文化及び芸術活動の拠点となるよう利用の促進を図りました。

（1）東広島市市民文化センター

単位：千円・人

区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
使用料	24,874	25,034	16,559	15,658	15,486
利用者数	69,625	75,147	71,366	66,215	69,459

※減免分を含む。

3 コミュニケーションコーナー運営事業

外国人市民の生活支援として、多言語による相談事業を行うとともに、外国人市民が必要としている行政・生活情報等の提供を行うことにより、外国人市民が心豊かに安心して暮らせる環境を作ることを目的にコミュニケーションコーナーの運営を行いました。

(1) 外国人相談事業（英語、中国語、ポルトガル語等対応）

区分	期間	曜日	時間	相談人数	相談内容
英語	4月～ 3月	土	9:00～13:00	2,108人	くらし、日本語教育関連、医療・健康・福祉等
		日・月・金	13:00～17:00		
火・水・木		9:00～17:00			
ポルトガル語		土	9:00～13:00	511人	
水・木		9:00～17:00			
中国語	月・火・金	9:00～13:00	256人		
	日・木・土	13:00～17:00			
ベトナム語	日	13:00～17:00	86人		
日本語	月～日	9:00～17:00	1,079人		

※前年比 108人増（H29 3,932人→H30 4,040人）

(2) 弁護士による外国人相談事業（毎月第2土曜日開催）

16件（英語4件、中国語11件、ポルトガル語1件）

(3) 情報提供事業（海外図書、新聞、雑誌等、インターネット環境） 単位：人

区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
来館者数	12,410	12,961	16,054	15,625	14,476

4 国際化推進事業

外国人市民も含め誰もが地域社会の一員として心豊かに安心して暮らすことのできる多文化共生社会の形成を目指して、次の国際化、国際交流の推進、外国人市民の生活支援等の事業を行いました。

(1) 国際化啓発・文化交流事業

ア 国際交流ボランティアの登録（登録者数625人）

イ 紹介事業

区分	依頼者	期間	活動人数(延べ)
ホームステイ・ホームビジット		4月～3月	紹介件数0回 受入0人

通訳・翻訳	東広島市教育文化振興事業 団	114人
文化紹介		28人
事業協力		198人
日本語指導		1,184人
教育指導		246人

ウ 文化交流事業

事業名	開催日等	参加者数等
七夕茶会	7月8日	豪雨災害中止
ゆかたで行こう（外国人がゆかたを着て市内イベントに参加）	7月8日	豪雨災害中止
第14回西条盆踊りの夕べへの参加（練習5回含む）	練習日：7月21日, 26日, 28日, 8月2日, 4日 盆踊り：8月12日	参加者数： 延べ103人
異文化交流会(インターナショナルバザー)	12月2日	参加者：247人
外国人日本語スピーチコンテスト	11月11日	発表者：13人 観客：161人
生涯学習フェスティバルにおける国際交流事業等の紹介	11月17日	延べ144人
スポーツで国際交流をしよう	11月23日	参加者：21人
新年交流会	1月13日	参加者：388人 外国人：301人 日本人：87人
西条酒蔵見学ツアー	3月3日	参加者：37人
書道教室	毎月第1・3土曜日開催	参加者延べ62人

(2) 外国人生活支援・国際交流ボランティア養成事業

ア 日本語教室（東広島市内在住外国人対象）

クラス	曜日	期間	時間	場所	回数	受講者数(延べ)
にほんごⅠ	木曜日	4月～2月	19:30～21:00	研修室	30回	338人
にほんごⅡ						308人
にほんごⅢ						213人
にほんごⅠ	日曜日		10:00～12:00		30回	376人
にほんごⅡ						340人
にほんごⅢ						451人
漢字		463人				
いつでも日本語	土曜日	4月～3月	19:30～21:00		38回	312人

※前年比132人増（H29 2,669人→H30 2,801人）

イ 日本語教室特別講座

事業名	開催日等	参加者数等
日本語教室特別講座「ごみ分別」	5月20日	参加者数70人
日本語教室特別講座「交通ルール」	6月24日	参加者数58人
日本語教室特別講座「消防訓練」	1月20日	参加者数29人

ウ One-to-One にほんご

区分	登録人数	活動ペア数
外国人受講希望者	102人	56組
日本人ボランティア	212人	

エ にほんごわいわい(おしゃべり型日本語教室)

場所	曜日	時間	期間	回数	参加者数(延べ) (受講者数)
黒瀬生涯学習センター	日曜日	14:00～ 16:00	4月～ 3月	全206回	463人 (312人)
市民文化センター	火曜日	10:00～ 12:00			229人 (164人)
市民文化センター	水曜日	19:00～ 21:00			649人 (487人)
市民文化センター	土曜日	10:00～ 12:00			449人 (297人)
安芸津 B&G 海洋センター	金曜日	18:00～ 19:30			257人 (193人)
八本松集会所 市民文化センター	日曜日	10:00～ 12:00			363人 (287人)

オ 多言語広報サービス

言語	発行部数(月)	設置場所
英語、中国語、ポルトガル語	約1,216部	市内公共機関、スーパー、大学等

カ 多言語広報メール配信サービス(定期・不定期)

登録者数：中国語148人、英語182人、ポルトガル語19人

キ 国際交流ボランティアの養成（多文化共生社会推進・啓発のための）事業

事業名	開催日	参加者数
多文化共生講座 国際大喜利	8月5日	豪雨災害中止
第1回多文化共生講演会 「やさしい日本語『災害』講座」	11月19日	40人
多文化共生研修会 「災害時における外国人市民支援について考える」	1月31日	9人
多文化共生シンポジウム 「みんなではなそう」	2月2日	54人

ク 日本語ボランティアの育成講習会

事業名	開催日	参加者数
第1回日本語ボランティア講習会第1日	9月16日	31人
第1回日本語ボランティア講習会第2日	9月22日	43人

ケ にほんごひろばU-18(教育支援事業)

場所	曜日	時間	期間	回数	参加者数(延べ) (受講者数)
市民文化センター	火曜日	16:30~ 18:30	4月~ 3月	全82回	400人 (288人)
	土曜日	10:00~ 12:00			452人 (335人)
	夏季講座	10:00~ 12:00			36人 (23人)

内容	実施日	参加者数(延べ)
にじいろキャンプ	10月6日,7日	25人
HICバスツアー	3月23日	13人

コ 東広島市立小・中学校通訳・支援員派遣事業

対象校	対応言語	件数
東広島市立小学校	英語	15件
	中国語	10件
	ベトナム語	1件

	韓国語	1件
	アラビア語	1件
東広島市立中学校	英語	1件
	中国語	9件

サ 教育支援事業支援者講習会

事業名	開催日	参加者数
第1回講習会	2月17日	40人
第2回講習会	3月2日	18人

5 中国帰国者日本語教室開催業務

中国帰国者のための日本語教室を開催しました。

場所	曜日	時間	期間	回数	参加者数(延べ) (うち受講者人数)
御薗宇地域センター	火曜日	14:00～ 16:00	4月～ 3月	全84回	447人 (355人)
市民文化センター	金曜日	13:30～ 15:30			314人 (264人)

6 中央生涯学習センター活動業務

中央生涯学習センターのソフト事業として、各種講座を企画運営し、市民の生涯学習活動を促進しました。

事業名	開催期間	参加者数(延べ)
前期講座(144回)	6月～10月	1,821人
後期講座(130回)	10月～3月	1,777人
夏休み親子講座(5回)	7～8月	89人
冬休み親子講座(3回)	12月	46人
小計(282回)		3,733人
中央生涯学習センターまつり展示	3月6日～11日	1,180人
中央生涯学習センターまつり発表	3月9日・10日	780人
小計(8回)		1,960人
合計(290回)		5,693人

■ 東広島市におけるスポーツ教室の開催等スポーツ振興に関する事業（公2）

1 体育施設運営事業

東広島市の公の施設における指定管理者として、東広島市黒瀬・安芸津B&G海洋センター及び黒瀬屋内プール、黒瀬市民グラウンド、安芸津市民グラウンドの体育施設の適正かつ効果的な管理運営を行い、スポーツ振興の拠点となるよう、利用の促進を図りました。

◆黒瀬B&G海洋センター

単位：円・人

区 分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
使用料	1,441,900	949,150	1,408,450	1,447,950	1,417,150
利用者数	26,867	15,912	22,833	23,624	23,842

※減免分を含む。

◆安芸津B&G海洋センター

単位：円・人

区 分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
使用料	3,567,890	3,597,740	3,283,790	3,861,540	2,867,350
利用者数	58,221	54,044	47,858	55,243	44,218

※減免分を含む。

◆黒瀬屋内プール体育施設

単位：円・人

区 分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
使用料	8,022,300	8,614,100	9,009,650	9,122,000	8,479,800
利用者数	63,530	71,734	73,966	78,452	74,991

※減免分を含む。

◆黒瀬市民グラウンド体育施設

単位：円・人

区 分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
使用料	468,800	536,400	521,500	587,450	409,750
利用者数	7,738	8,792	8,814	9,427	6,534

※減免分を含む。

◆安芸津市民グラウンド体育施設

単位：円・人

区 分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
使用料	289,200	284,800	283,600	258,400	68,400
利用者数	40,643	39,169	50,730	50,003	5,582

※減免分を含む。

2 スポーツ振興事業

市民の体力向上、健康の維持及びスポーツの振興を目的に、各種スポーツ教室等の企画・開催を行いました。

(1) 東広島市委託事業

ア スポーツ教室

日常生活におけるスポーツ活動を推進し、生涯にわたりスポーツに親しめるよう各種スポーツ教室を開催しました。

(ニュースポーツ教室：3会場91回、260人、延べ2,290人)

(各種スポーツ教室：水泳教室、水辺の安全教室等 随時開催)

イ 生きがい健康体育大学

健康に対する科学的な知識を学びながら、市や地域で行う健康づくり活動に協力できる人材を育成することを目的として開催しました。

(11回講義・実技、26人、延べ252人)

ウ 体育の日の行事 (アクアパークチャレンジスポーツ)

市民に様々なスポーツを楽しんでいただくため、アクアパークを利用したスポーツ体験会を、体育の日記念行事として開催しました。

(参加団体13団体、延べ2,079人)

エ スポーツの普及及び振興に関する事業

市内の各地域センター等に赴き、ニュースポーツ等の指導、紹介を行い普及活動に努めました。

(指導者派遣事業4団体、延べ117人)

(2) 自主企画事業

市民の体力向上、健康維持及びスポーツの振興を目的として年間を通じてスポーツ教室を開催しました。

(テニス初級火曜、テニス中上級火曜、テニス初級木曜、テニス中上級木曜、卓球、バドミントン、やさしいヨガ、ヨガ&ヨガ式指圧法、ハワイアンフラ、アクアビクス、スリムアップ健康体操、ジュニアフロアリズム、水中エクササイズ、きつず体操、はつらつ元気運動、体幹トレーニングの16教室・前期、後期開催、713人、延べ9,097人)

(3) 海洋性レクリエーションの普及啓発事業

市民(小・中学生)を対象に、事業団指導者(アドバンスインストラクター)と地域指導者が連携し、カヌー、ヨット、ローボートなど様々な海洋性スポーツが体験できる教室を開催し、楽しさを体験していただくことで、その普及を図りました。

(6月～9月開催、13回、延べ529人)

3 国民健康保険事業

健康・体力づくり等を支援する国民健康保険事業を行うとともに、スポーツ施設の利用促進を図りました。

ア 健康増進運動教室

日頃体を動かす機会の少ない市民（40歳以上）を対象に、気軽に行えるウォーキングやニュースポーツなどの講義と実技指導を行うことで、健康・体力の維持向上を支援することを目的に開催しました。

（2地域、各8回、62人、延べ429人）

イ いきいき健康づくり事業

40歳以上の国民健康保険加入者及び後期高齢者医療制度の加入者を対象に、健康づくりや生活習慣病の予防を目的として実施される運動施設（プール）の利用助成に係る事務を行いました。

（2施設、延べ3,256人）

4 スポーツ情報啓発事業

東広島市の体育・スポーツ及びレクリエーションに関する資料の収集・調査研究並びに情報の提供などを行い市民スポーツに対する関心を高め、スポーツの普及・振興を図りました。

ア スポーツ情報HGHの発行

事業団主催事業及び各種スポーツ並びに施設の紹介（毎月発行）

イ スポーツ情報コーナーの設置

各種スポーツ情報の掲示等

（施設内設置、ホームページ、フェイスブック等で年間随時掲載）

ウ 資料の収集及び掲示

ニュースポーツルール集、ストレッチ集等（年間随時）

5 その他

スポーツ活動の振興を図るため、次のスポーツ用具等の貸し出しを行いました。

貸出備品等一覧表

No.	備品名	No.	備品名
1	グラウンド・ゴルフ	11	フライングディスク
2	ユニカール	12	ダーツ
3	ペタンク	13	長縄
4	体力測定器（握力計・長座体前屈計）	14	キンボール
5	ミニテニス	15	ミニトランポリン
6	ファミリーバドミントン	16	ラグビーボール
7	ストラックアウト	17	ゼッケン
8	玉入れ	18	鏡
9	クロリティー（輪投げ）	19	ワイヤレスマイク
10	ビーチボール	20	ボッチャ

平成26年度 232回（月約19回）

平成29年度 212回（月約18回）

平成27年度 246回（月約21回）

平成30年度 244回（月約20回）

平成28年度 262回（月約22回）

『その他の事業』

■ 施設利用者の利便性向上に関する事業（他1）

東広島市市民文化センターに係る指定管理業務での施設貸与のうち、非公益目的となる施設利用に対して、広く東広島市の教育文化、芸術活動及び地域の振興を目的に、施設利用者の利便性向上を図るために行う利用者支援事業を「その他の事業」として区分して実施しました。

平成30年度事業報告には、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条3項に定める「事業報告の内容を補足する重要な事項」に該当するものはない。

令和元年5月

公益財団法人 東広島市教育文化振興事業団

貸借対照表

平成 31年3月31日現在

(単位 : 円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	30,794,898	27,576,782	3,218,116
未収金	2,069,503	2,095,979	△ 26,476
流動資産合計	32,864,401	29,672,761	3,191,640
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	100,040,000	100,040,000	0
定期貯金	5,000,000	5,000,000	0
基本財産合計	105,040,000	105,040,000	0
(2) 特定資産			
美術品	1,500,000	1,500,000	0
退職給付引当資産	58,227,258	57,191,458	1,035,800
特定資産合計	59,727,258	58,691,458	1,035,800
(3) その他固定資産			
什器備品	348,756	552,700	△ 203,944
その他固定資産合計	348,756	552,700	△ 203,944
固定資産合計	165,116,014	164,284,158	831,856
資産合計	197,980,415	193,956,919	4,023,496
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	23,219,100	18,816,662	4,402,438
前受金	126,000	0	126,000
預り金	1,514,759	1,509,732	5,027
賞与引当金	3,931,678	4,307,205	△ 375,527
流動負債合計	28,791,537	24,633,599	4,157,938
2. 固定負債			
退職給付引当金	58,224,682	57,191,458	1,033,224
固定負債合計	58,224,682	57,191,458	1,033,224
負債合計	87,016,219	81,825,057	5,191,162
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金 (東広島市出損金)	105,000,000	105,000,000	0
受贈美術品	1,500,000	1,500,000	0
指定正味財産合計	106,500,000	106,500,000	0
(うち基本財産への充当額)	(105,000,000)	(105,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(1,500,000)	(1,500,000)	(0)
2. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	(40,000)	(40,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(2,576)	(0)	(2,576)
正味財産合計	110,964,196	112,131,862	△ 1,167,666
負債及び正味財産合計	197,980,415	193,956,919	4,023,496

貸借対照表内訳表

平成31年3月31日現在

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	合 計
I 資産の部					
1. 流動資産					
現金預金	22,255,157	8,290,580	249,161		30,794,898
未収金	1,256,703	812,800	0		2,069,503
流動資産合計	23,511,860	9,103,380	249,161		32,864,401
2. 固定資産					
(1) 基本財産					
投資有価証券	100,040,000	0	0		100,040,000
定期貯金	5,000,000	0	0		5,000,000
基本財産合計	105,040,000	0	0		105,040,000
(2) 特定資産					
美術品	1,410,000	45,000	45,000		1,500,000
退職給付引当資産	34,937,385	20,960,886	2,328,987		58,227,258
特定資産合計	36,347,385	21,005,886	2,373,987		59,727,258
(3) その他固定資産					
什器備品	327,830	10,463	10,463		348,756
公益目的事業会計	0	1,187,643	3,120,426	△ 4,308,069	-
収益事業等会計	△ 1,187,643	0	1,400,576	△ 212,933	-
法人会計	△ 3,120,426	△ 1,400,576	0	4,521,002	-
その他固定資産合計	△ 3,980,239	△ 202,470	4,531,465		348,756
固定資産合計	137,407,146	20,803,416	6,905,452		165,116,014
資 産 合 計	160,919,006	29,906,796	7,154,613		197,980,415
II 負債の部					
1. 流動負債					
未払金	11,284,489	7,409,003	4,525,608		23,219,100
前受金	126,000	0	0		126,000
預り金	850,406	453,772	210,581		1,514,759
賞与引当金	2,968,678	867,000	96,000		3,931,678
流動負債合計	15,229,573	8,729,775	4,832,189		28,791,537
2. 固定負債					
退職給付引当金	34,934,809	20,960,886	2,328,987		58,224,682
固定負債合計	34,934,809	20,960,886	2,328,987		58,224,682
負 債 合 計	50,164,382	29,690,661	7,161,176		87,016,219
III 正味財産の部					
1. 指定正味財産					
寄付金（東広島市出損金）	105,000,000	0	0		105,000,000
受贈美術品	1,410,000	45,000	45,000		1,500,000
指定正味財産合計	106,410,000	45,000	45,000		106,500,000
（うち基本財産への充当額）	105,000,000	0	0		105,000,000
（うち特定資産への充当額）	1,410,000	45,000	45,000		1,500,000
2. 一般正味財産	4,344,624	171,135	△ 51,563		4,464,196
（うち基本財産への充当額）	40,000	0	0		40,000
（うち特定資産への充当額）	2,576	0	0		2,576
正味財産合計	110,754,624	216,135	△ 6,563		110,964,196
負債及び正味財産合計	160,919,006	29,906,796	7,154,613		197,980,415

正味財産増減計算書

平成 30年4月1日から平成31年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	[1,801,250]	[1,801,250]	[0]
基本財産受取利息	1,801,250	1,801,250	0
特定資産運用益	[6,883]	[12,170]	[△ 5,287]
特定資産受取利息	6,883	12,170	△ 5,287
事業収益	[6,815,000]	[6,872,000]	[△ 57,000]
日本語教室会費収益	730,000	666,000	64,000
スポーツ教室会費収益	6,085,000	6,206,000	△ 121,000
受託事業収益	[217,742,164]	[216,557,669]	[1,184,495]
市等受託金	(217,742,164)	(216,557,669)	(1,184,495)
コミュニケーションコーナー受託金	11,591,000	11,591,000	0
市民文化センター受託金	46,124,000	45,754,000	370,000
国際化推進受託金	8,508,000	8,253,000	255,000
スポーツ振興事業受託金	25,260,000	25,259,439	561
体育施設管理運営受託金	112,000,000	112,000,000	0
いきいき健康づくり受託金	994,051	1,199,927	△ 205,876
健康増進運動教室受託金	922,114	922,114	0
中国帰国者日本語教室事業受託金	2,028,999	1,264,189	764,810
中央生涯学習センター活動事業受託金	10,314,000	10,314,000	0
雑収益	[96,874]	[103,860]	[△ 6,986]
受取利息	964	1,451	△ 487
雑収益	95,910	102,409	△ 6,499
経常収益計	226,462,171	225,346,949	1,115,222
(2) 経常費用			
事業費	[225,998,898]	[224,190,359]	[1,808,539]
常勤役員報酬	234,057	226,278	7,779
嘱託員報酬	29,867,477	31,474,789	△ 1,607,312
給料手当	44,049,645	42,128,087	1,921,558
臨時雇賃金	4,542,618	5,845,502	△ 1,302,884
賞与引当金繰入額	3,835,678	4,213,205	△ 377,527
退職給付費用	4,232,742	5,288,090	△ 1,055,348
法定福利費	12,108,062	12,107,746	316
旅費交通費	2,260,541	2,098,334	162,207
通信運搬費	1,444,326	1,219,826	224,500
減価償却費	197,826	313,511	△ 115,685
消耗什器備品費	0	97,508	△ 97,508
消耗品費	8,411,788	8,940,433	△ 528,645
修繕費	8,210,051	6,586,811	1,623,240
印刷製本費	888,333	841,632	46,701
燃料費	377,613	380,752	△ 3,139
光熱水料費	46,396,446	46,059,103	337,343
使用料及び賃借料	4,800,863	4,721,471	79,392
諸謝金	17,763,848	16,246,200	1,517,648
租税公課	8,923,097	9,014,061	△ 90,964
支払負担金	1,245,802	1,259,132	△ 13,330
委託料	24,552,400	23,327,178	1,225,222
支払手数料	327,348	0	327,348
支払保険料	453,120	0	453,120
広告宣伝費	303,048	0	303,048
雑費	572,169	1,800,710	△ 1,228,541
管理費	[1,630,939]	[2,249,361]	[△ 618,422]
常勤役員報酬	82,237	79,504	2,733
非常勤役員報酬	174,800	184,000	△ 9,200
給料手当	640,457	697,229	△ 56,772
賞与引当金繰入額	96,000	94,000	2,000
退職給付費用	45,000	55,000	△ 10,000
法定福利費	173,478	134,571	38,907
旅費交通費	15,580	21,490	△ 5,910

正味財産増減計算書

平成 30年4月1日から平成31年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
通信運搬費	10,243	13,048	△ 2,805
減価償却費	6,118	9,696	△ 3,578
消耗品費	91,222	77,151	14,071
光熱水料費	103,000	97,000	6,000
租税公課	22,200	21,600	600
支払負担金	152,080	153,080	△ 1,000
支払手数料	4,212	0	4,212
雑費	14,312	611,992	△ 597,680
經常費用計	227,629,837	226,439,720	1,190,117
当期經常増減額	△ 1,167,666	△ 1,092,771	△ 74,895
2. 經常外増減の部			
(1) 經常外収益			
經常外収益計	0	0	0
(2) 經常外費用			
經常外費用計	0	0	0
当期經常外増減額	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 1,167,666	△ 1,092,771	△ 74,895
当期一般正味財産増減額	△ 1,167,666	△ 1,092,771	△ 74,895
一般正味財産期首残高	5,631,862	6,724,633	△ 1,092,771
一般正味財産期末残高	4,464,196	5,631,862	△ 1,167,666
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	106,500,000	106,500,000	0
指定正味財産期末残高	106,500,000	106,500,000	0
III 正味財産期末残高	110,964,196	112,131,862	△ 1,167,666

正味財産増減計算書内訳表

平成 30年4月1日から平成 31年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計		小計	収益事業等会計		法人会計	内部取引消去	合 計
	公1文化振興活動支援	公2体育振興支援		収1利便性向上				
管理費								
常勤役員報酬						1,630,939		1,630,939
非常勤役員報酬						82,237		82,237
給料手当						174,800		174,800
賞与引当金繰入額						640,457		640,457
退職給付費用						96,000		96,000
法定福利費						173,478		173,478
旅費交通費						15,580		15,580
通信運搬費						10,243		10,243
減価償却費						6,118		6,118
消耗品費						91,222		91,222
光熱水料費						103,000		103,000
租税公課						22,200		22,200
支払負担金						152,080		152,080
支払手数料						4,212		4,212
雑費						14,312		14,312
経常費用計						1,630,939		1,630,939
当期経常増減額	49,146,046	145,385,702	194,531,748		31,467,150			227,629,837
当期外増減の部	△ 175,102	△ 124,537	△ 299,639		△ 768,150			△ 1,167,666
(1) 経常外収益								
(2) 経常外費用	0	0	0		0			0
経常外費用計	0	0	0		0			0
当期経常外増減額	△ 175,102	△ 124,537	△ 299,639		△ 768,150			△ 1,167,666
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 175,102	△ 124,537	△ 299,639		△ 768,150			△ 1,167,666
当期一般正味財産増減額	400,844	4,243,419	4,644,263		939,285			5,631,862
一般正味財産期首残高	225,742	4,118,882	4,344,624		171,135			4,464,196
一般正味財産増減の部	0	0	0		0			0
当期指定正味財産増減額	106,365,000	45,000	106,410,000		45,000			106,500,000
指定正味財産期首残高	106,365,000	45,000	106,410,000		45,000			106,500,000
指定正味財産期末残高	106,590,742	4,163,882	110,754,624		216,135			110,964,196
正味財産期末残高								

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
満期保有目的の債券
購入時の取得価額によっている（償却原価法については、取得価額と債券金額との差額について重要性が乏しいため、適用していない）。
- (2) 固定資産の減価償却の方法
定率法によっている。
- (3) 引当金の計上基準
① 賞与引当金
職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。
② 退職給付引当金
職員の退職給付の支給に備えるため、期末要支給額に相当する額を計上している。
- (4) 消費税等の会計処理は税込み方式によっている。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	100,040,000	0	0	100,040,000
定期預金	5,000,000	0	0	5,000,000
小計	105,040,000	0	0	105,040,000
特定資産				
美術品	1,500,000	0	0	1,500,000
退職給付引当資産	57,191,458	1,035,800	0	58,227,258
小計	58,691,458	1,035,800	0	59,727,258
合計	163,731,458	1,035,800	0	164,767,258

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
投資有価証券	100,040,000	100,000,000	(40,000)	(-)
定期預金	5,000,000	5,000,000	(0)	(-)
小計	105,040,000	105,000,000	(40,000)	(-)
特定資産				
美術品	1,500,000	1,500,000	(0)	(-)
退職給付引当資産	58,227,258	0	(2,576)	(58,224,682)
小計	59,727,258	1,500,000	(2,576)	(58,224,682)
合計	164,767,258	106,500,000	(42,576)	(58,224,682)

4 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価格	時価	評価損益
第128回利付国債	50,090,000	61,540,000	11,450,000
第135回利付国債	49,950,000	60,715,000	10,765,000
合計	100,040,000	122,255,000	22,215,000

5 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	3,176,159	2,827,403	348,756

附属明細書

1 基本財産及び特定資産

基本財産及び特定資産の明細については、財務諸表に対する注記（2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高）に記載している。

2 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	4,307,205	3,931,678	4,307,205	0	3,931,678
退職給付引当金	57,191,458	1,035,800	0	0	58,227,258

財 産 目 録

平成31年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額	
(流動資産)					
現金 預金		手元保管	施設使用料釣銭として	135,000	
		普通預金 もみじ銀行西条支店	運転資金として	3,926,870	
		普通預金 広島銀行西条支店	運転資金として	26,624,157	
		普通貯金 広島中央農業協同組合本店	運転資金として	66,383	
		普通預金 山口銀行東広島支店	運転資金として	26,414	
		普通預金 しまなみ信用金庫西条支店	運転資金として	6,378	
		普通預金 広島市信用組合西条中央支店	運転資金として	5,824	
		普通預金 呉信用金庫西条支店	運転資金として	3,872	
		未収金	東広島市	いきいき健康づくり事業に係る東広島市からの3月分受託料	37,503
		未収金	東広島市	コミュニケーションコーナー運営事業に係る東広島市からの3月分受託料	2,032,000
		流動資産合計			
(固定資産)					
基本財産					
投資有価証券	第128・135回利付国債 もみじ銀行西条支店	公益目的保有財産であり、文化振興事業に使用している。また、共用財産であり、運用益のうち15%は公1事業の財源とし、うち85%は管理運営の財源としている。	100,040,000		
特定資産					
定期貯金	定期貯金 広島中央農業協同組合本店	公益目的保有財産であり、満期保有目的で保有している。	5,000,000		
退職給付引当 資産	定期預金 もみじ銀行西条支店	プロパー職員に対する退職金の支払いに備えたもの	9,562,000		
	定期貯金 広島中央農業協同組合本店	プロパー職員に対する退職金の支払いに備えたもの	5,625,224		
	定期預金 広島銀行西条支店	プロパー職員に対する退職金の支払いに備えたもの	3,197,480		
	定期預金 山口銀行東広島支店	プロパー職員に対する退職金の支払いに備えたもの	9,912,414		
	定期預金 しまなみ信用金庫西条支店	プロパー職員に対する退職金の支払いに備えたもの	9,994,285		
	定期預金 広島市信用組合西条中央支店	プロパー職員に対する退職金の支払いに備えたもの	9,946,850		
	定期預金 呉信用金庫西条支店	プロパー職員に対する退職金の支払いに備えたもの	9,989,005		
美術品	絵画 アザレアホール	公益目的保有財産であり、文化振興事業に使用している。共用財産であり、うち91%は公益目的財産として公1事業の用に供し、公2事業、収益事業、管理運営にそれぞれ3%の用に供している。	1,500,000		
その他固定資産	什器備品	パソコン他	公益目的保有財産であり、文化振興及びスポーツ振興事業に使用している。また、共用財産であり、うち91%は公益目的財産として公1事業の用に供し、公2事業、収益事業、管理運営にそれぞれ3%の用に供している。	348,756	
固定資産合計				165,116,014	
資産合計				197,980,415	
(流動負債)					
未払金	受託事業に対する未払金	受託事業に供する委託料等未払い分	23,219,100		
前受金	受講料に対する前受金	日本語教室受講料に対する前受金	126,000		
預り金	源泉所得税及び社会保険料の預り金	職員から徴収した税金及び社会保険料の預り金	1,514,759		
賞与引当金	職員に対するもの	職員7名に対する賞与の支払いに備えたもの	3,931,678		
流動負債合計				28,791,537	
(固定負債)	退職給付引当金	職員に対するもの	職員7名に対する退職金の支払いに備えたもの	58,224,682	
固定負債合計				58,224,682	
負債合計				87,016,219	
正味財産				110,964,196	

監査報告書

令和元年5月17日

公益財団法人東広島市教育文化振興事業団

理事長 津 森 毅 様

公益財団法人東広島市教育文化振興事業団

監 事 井 上 勉



公益財団法人東広島市教育文化振興事業団

監 事 古 本 克 志



私たち監事は、平成30年4月1日から平成31年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行について監査を行いましたので、定款第29条の規定により本監査報告書を作成し、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及びその使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備を務めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及びその使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査意見

- ① 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

平成31年度

公益財団法人 東広島市教育文化振興事業団

事業計画書及び収支予算書

平成31年3月22日

公益財団法人 東広島市教育文化振興事業団

平成31年度事業計画書

基本方針

東広島市における教育、文化、芸術の振興及びスポーツの振興に関する事業を行い、もって心豊かで潤いと活力に満ちた市民生活の向上に寄与することを目的とし次の事業を行います。

『公益目的事業』

■ 東広島市における教育文化芸術の振興及び国際化の推進に関する事業（公1）

1 自主企画事業

- (1) ひがしひろしま音楽祭（6月開催予定）
（公社）東広島市観光協会主催の音楽祭に参加し、地域の伝統芸能や芸術を紹介します。
- (2) ベヒシュタインを弾く会（7月開催予定）
東広島市市民文化センターアザレアホールにあるピアノを体験していただくことで、市民に音楽を身近に感じてもらい、音楽のまちづくりにつなげるとともに、ホールの利用促進を図ります。
- (3) 英語であそぼう（7月開催予定）
遊びを取り入れ、楽しみながら英語に親しんでもらう講座を開催します。
- (4) 英語で話してみよう（7月開催予定）
会話を楽しみながら英語に親しんでもらう講座を開催します。
- (5) 特別公演（5月、9月開催予定）
芸能、演劇、音楽鑑賞に親しむ機会を提供します。
- (6) 中学校、高等学校美術展（東広島市民ギャラリー）（8月開催）
生徒に作品発表の場をつくり、広く市民に芸術に親しむ機会を提供します。
- (7) サンスクエア東広島まつり（9月開催予定）
国際交流の拠点であるサンスクエア東広島を、広く市民に知ってもらい、活用してもらうために、テナントと協力して市民に気軽に訪れてもらえるイベントを開催します。
- (8) 特別講座（10月開催予定）
日常生活に役立つテーマで講演会などを開催します。
- (9) 竹細工講座（11月開催予定）
手づくりの素晴らしさを感じてもらい、また地域の竹細工指導の担い手を育成し、伝統文化の継続性を図ります。
- (10) 書道展（東広島市市民文化センター）（12月1月開催）
芸術文化の振興を図るため、多くの市民から作品を募集し、毎年恒例の「書道展」を開催します。
- (11) フレッシュコンサート（2月開催予定）

市民の芸術文化の振興を図るとともに、「東広島市学園都市づくり交流会議」の構成団体として市民文化センターが市内大学と地域の交流の拠点となるよう、学生生活の成果を発表する場として、市内大学と連携して定期演奏会を企画開催します。

2 文化活動支援事業（施設管理）

東広島市の公の施設における指定管理者として、東広島市市民文化センターの適正かつ効果的な管理運営を行い、教育文化及び芸術活動の拠点となるよう利用の促進を図ります。

◆東広島市市民文化センター

単位：千円・人

区分	平成31年度 目標	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度 (見込み)
使用料	17,000	25,034	16,559	15,658	16,500
利用者数	76,600	75,147	71,366	66,215	70,000

※減免分を含む。

3 中央生涯学習センター活動事業

市民の生涯学習支援として、中央生涯学習センターの学習講座を企画、運営を行います。

4 コミュニケーションコーナー運営事業

外国人市民の生活支援として、多言語による相談事業を行うとともに、外国人市民が必要としている行政・生活情報等の提供を行うことにより、外国人市民が心豊かに安心して暮らせる環境を作ることを目的にコミュニケーションコーナーの運営を行います。

- ア 外国人相談事業（英語、中国語、ポルトガル語、ベトナム語対応）
- イ 情報提供事業（海外図書、新聞、雑誌等、インターネット環境）

5 国際化推進事業

外国人市民も含め誰もが地域社会の一員として心豊かに安心して暮らすことができる多文化共生社会の形成を目指して、次の国際化、国際交流の推進、外国人市民の生活支援等の事業を行います。

(1) 国際化啓発・文化交流事業

- ア 浴衣でいこう (6月開催予定)
- イ 七夕茶会 (7月開催予定)
- ウ 盆踊り練習と盆踊り大会参加 (8月開催予定)
- エ 国際大喜利 (8月開催予定)
- オ 外国人日本語スピーチコンテスト (11月開催予定)
- カ スポーツで国際交流をしよう (11月開催予定)

- キ 新年交流会のもちづくり体験 (1月開催予定)
- ク 新年交流会 (1月開催予定)
- ケ 西条酒蔵見学ツアー (3月開催予定)
- コ 書道教室 (毎月第1・3土曜日)
- サ ホームステイ、ホームビジットの設定 (随時)

(2) 外国人生活支援・国際交流ボランティア養成事業

- ア 国際交流ボランティアの登録 (随時)
- イ 日本語教室 (毎週水木金土日)
- ウ 日本語わいわい (毎週水金土日)
- エ One-to-one にほんご (随時)
- オ 中国帰国者日本語教室 (毎週火金)
- カ 多言語広報サービス (毎月)
- キ 日本語ボランティア講習会 (年2回)
- ク 交流事業のためのボランティア講習会 (年2回)

■ 東広島市におけるスポーツ教室の開催等スポーツ振興に関する事業 (公2)

1 体育施設運営事業

東広島市の公の施設における指定管理者として、東広島市黒瀬・安芸津B&G海洋センター及び黒瀬屋内プール、黒瀬市民グラウンド、安芸津市民グラウンド、黒瀬多目的グラウンド体育施設の適正かつ効果的な管理運営を行いながら、魅力のある教室を開催するなど、スポーツ振興の拠点となるように利用の促進を図ります。

◆黒瀬B&G海洋センター

単位：円・人

区分	目標	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度 (見込み)
使用料	1,400,000	949,150	1,408,450	1,447,950	1,380,000
利用者数	24,000	15,912	22,833	23,624	23,000

※減免分を含む。

◆安芸津B&G海洋センター

単位：円・人

区分	目標	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度 (見込み)
使用料	3,400,000	3,597,740	3,283,790	3,861,540	2,850,000
利用者数	50,000	54,044	47,858	55,243	42,000

※減免分を含む。

◆黒瀬屋内プール

単位：円・人

区 分	目 標	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度 (見込み)
使用料	8,700,000	8,614,100	9,009,650	9,122,000	8,300,000
利用者数	75,000	71,734	73,966	78,452	73,000

※減免分を含む。

◆黒瀬市民グラウンド

単位：円・人

区 分	目 標	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度 (見込み)
使用料	450,000	536,400	521,500	587,450	400,000
利用者数	5,000	8,792	8,814	9,427	6,400

※減免分を含む。

◆安芸津市民グラウンド

単位：円・人

区 分	目 標	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度 (見込み)
使用料	250,000	284,800	283,600	258,400	68,000
利用者数	40,000	39,169	50,730	50,003	5,000

※減免分を含む。

2 スポーツ振興事業

市民の体力向上、健康の維持及びスポーツの振興を目的に、各種スポーツ教室等の企画・開催をします。

(1) 東広島市委託事業

ア スポーツ教室

日常生活におけるスポーツ活動を推進し、生涯にわたりスポーツに親しめるよう、各種スポーツ教室を実施します。

(ニュースポーツ教室：3地域、96回、260名程度)

(各種スポーツ教室：水泳教室、健康アップ教室等随時開催)

イ 生きがい健康体育大学

健康について科学的な知識を学びながら、市や地域で行う健康づくり活動に協力できる人材を育成することを目的として開催します。

(全11回の講義、実技、50名程度)

ウ 体育の日の行事 (アクアパークチャレンジスポーツ)

市民に様々なスポーツを楽しんでいただくため、アクアパーク等を利用してスポーツ体験会を体育の日記念行事として開催します。

(15競技、延べ2,000名程度)

エ スポーツの普及及び振興に関する事業

市内の各地域センター等に赴き、ニュースポーツ等の指導、紹介を行い普及活動に努める。

(10地域、250名程度)

(2) 自主企画事業

市民の体力向上、健康維持及びスポーツの振興を目的として年間を通じてスポーツ教室を開催します。

(テニス火曜初級、テニス火曜中級・上級、テニス木曜初級、テニス木曜中級・上級、卓球、バドミントン、リラックスヨガ、ズンバ、ハワイアンフラ、アクアビクス、水中エクササイズ、スリムアップ健康体操、ジュニアフロアリズム、きつず運動、はつらつ元気、体幹トレーニングの16教室・前期、後期各15回程度、800名程度)

(3) 海洋性レクリエーションの普及啓発事業

市民(小・中学生)を対象に、事業団指導者(センターインストラクター)と地域指導者が連携し、カヌー、ヨット、ローボートなど様々な海洋性スポーツが体験できる教室を開催し、楽しさを実感していただくことで、その普及を図ります。

(6月～3月開催、15回、延べ500名程度)

(4) 東広島市で活動する諸団体との連携

東広島市体育協会・総合型地域スポーツクラブ・海洋クラブ・東ひろしま新春駅伝競走大会実行委員会・広島県央競歩大会実行委員会などの地域スポーツ関係団体の事務局運営・イベント補助などを行いながら、東広島市のスポーツ活動推進に寄与します。

3 国民健康保険事業

健康・体力づくり等を支援する国民健康保険事業を行うとともに、スポーツ施設の利用促進を図ります。

ア 健康増進運動教室

日頃体を動かす機会の少ない市民(40歳以上)を対象に、気軽に行えるウォーキングやニュースポーツなどの講義と実技指導を行うことで、健康・体力の維持向上を支援することを目的に開催します。

(2地域、各8回、各30名程度)

4 スポーツ情報啓発事業

東広島市の体育・スポーツ及びレクリエーションに関する資料の収集・調査研究並びに情報の提供などを行い市民スポーツに対する関心を高め、スポーツの普及・振興を図ります。

ア 月刊誌HGHの発行

事業団主催事業及び各種スポーツ並びに施設の紹介(毎月発行)

イ スポーツ情報コーナーの設置

各種スポーツ情報の掲示等

(施設内設置、ホームページ、フェイスブック等で年間随時掲載)

ウ 資料の収集及び掲示

ニュースポーツルール集、ストレッチ集等 (年間随時)

5 その他

スポーツ活動の振興を図るため、スポーツ用具及び備品等の貸し出し業務を行います。

貸し出し備品等一覧表

No.	備品等名	No.	備品等名
1	グラウンドゴルフ	11	フライングディスク
2	ユニカール	12	ダーツ
3	ペタンク	13	長縄
4	体力測定器 (握力計・長座体前屈計)	14	キンボール
5	ミニテニス	15	ミニトランポリン
6	ファミリーバドミントン	16	ラグビーボール
7	ストラックアウト	17	ゼッケン
8	玉入れ	18	鏡
9	クロリティー (輪投げ)	19	ワイヤレスマイク
10	ビーチボール	20	ボッチャ

平成28年度 262回 (月22回)

平成29年度 212回 (月18回)

平成30年度 220回 (月18回) 見込み

平成31年度 240回 (月20回) 目標

『その他の事業』

■ 施設利用者の利便性向上に関する事業 (他1)

東広島市市民文化センターに係る指定管理業務での施設貸与のうち、非公益目的となる施設利用に対して、広く東広島市の教育文化、芸術活動及び地域の振興を目的に、施設利用者の利便性向上を図るために行う利用者支援事業を「その他の事業」として区分して実施します。

平成31年度正味財産増減予算書

平成31年4月1日から平成32年3月31日まで

公益財団法人 東広島市教育文化振興事業団

(単位：円)

科 目	予算額	前年度予算額	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	1,850,000	1,850,000	0
基本財産受取利息	1,850,000	1,850,000	0
受託事業収益	221,558,000	218,176,000	3,382,000
市等受託収益	221,558,000	218,176,000	3,382,000
事業収益	6,788,000	7,150,000	△ 362,000
事業収益	6,788,000	7,150,000	△ 362,000
雑収益	60,000	60,000	0
受取利息	30,000	30,000	0
雑収益	30,000	30,000	0
経常収益計	230,256,000	227,236,000	3,020,000
(2) 経常費用			
事業費	228,680,000	225,667,000	3,013,000
文化振興事業費	57,132,000	56,766,000	366,000
役員報酬	220,000	220,000	0
報酬	0	0	0
給料手当	11,599,000	11,117,000	482,000
法定福利費	2,757,000	2,583,000	174,000
臨時雇賃金	4,106,000	4,106,000	0
賞与引当金繰入	1,823,000	2,310,000	△ 487,000
退職給付費用	1,316,000	1,080,000	236,000
旅費交通費	21,000	21,000	0
通信運搬費	772,000	703,000	69,000
減価償却費	122,000	196,000	△ 74,000
消耗品費	1,407,000	1,440,000	△ 33,000
修繕費	3,240,000	3,240,000	0
印刷製本費	365,000	365,000	0
諸謝金	1,510,000	1,881,000	△ 371,000
燃料費	37,000	37,000	0
光熱水費	9,540,000	10,214,000	△ 674,000
使用料及び賃借料	964,000	964,000	0
租税公課	2,097,000	1,827,000	270,000
負担金	450,000	450,000	0
委託料	14,596,000	13,798,000	798,000
雑費	190,000	214,000	△ 24,000
国際化推進事業費	23,284,000	22,448,000	836,000
報酬	8,217,000	8,162,000	55,000
法定福利費	902,000	921,000	△ 19,000
臨時雇賃金	2,473,000	2,473,000	0
旅費交通費	783,000	817,000	△ 34,000
通信運搬費	426,000	422,000	4,000
消耗品費	1,757,000	1,685,000	72,000
諸謝金	4,522,000	3,995,000	527,000
使用料及び賃借料	316,000	374,000	△ 58,000
租税公課	1,455,000	1,246,000	209,000

科 目	予算額	前年度予算額	増減
負担金	803,000	795,000	8,000
委託料	1,120,000	1,088,000	32,000
雑費	510,000	470,000	40,000
スポーツ振興事業費	148,264,000	146,453,000	1,811,000
役員報酬	6,000	6,000	0
報酬	25,815,000	26,728,000	△ 913,000
給料手当	29,264,000	30,663,000	△ 1,399,000
法定福利費	9,972,000	10,178,000	△ 206,000
臨時雇賃金	4,724,000	2,312,000	2,412,000
賞与引当金繰入	2,010,000	1,900,000	110,000
退職給付費用	2,020,000	3,119,000	△ 1,099,000
旅費交通費	1,197,000	1,437,000	△ 240,000
通信運搬費	578,000	598,000	△ 20,000
減価償却費	4,000	7,000	△ 3,000
消耗品費	4,920,000	4,326,000	594,000
修繕費	3,800,000	3,500,000	300,000
印刷製本費	602,000	550,000	52,000
諸謝金	9,232,000	7,970,000	1,262,000
燃料費	539,000	559,000	△ 20,000
光熱水費	33,060,000	32,400,000	660,000
使用料及び賃借料	3,309,000	4,074,000	△ 765,000
租税公課	6,370,000	6,344,000	26,000
負担金	86,000	86,000	0
委託料	9,639,000	8,590,000	1,049,000
雑費	1,117,000	1,106,000	11,000
管理費	1,576,000	1,569,000	7,000
役員報酬	80,000	80,000	0
報酬	200,000	200,000	0
給料手当	483,000	463,000	20,000
賞与引当金繰入	76,000	96,000	△ 20,000
法定福利費	152,000	146,000	6,000
退職給付費用	55,000	45,000	10,000
会議費	20,000	20,000	0
旅費交通費	14,000	15,000	△ 1,000
通信運搬費	14,000	12,000	2,000
減価償却費	4,000	7,000	△ 3,000
消耗品費	32,000	32,000	0
印刷製本費	0	0	0
燃料費	6,000	6,000	0
光熱水費	96,000	103,000	△ 7,000
賃借料	28,000	28,000	0
租税公課	74,000	74,000	0
支払負担金	193,000	193,000	0
委託料	0	0	0
雑費	49,000	49,000	0
経常費用計	230,256,000	227,236,000	3,020,000
当期経常増減額	0	0	0
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
什器備品除去損	0		
経常外費用計	0	0	0

科 目	予算額	前年度予算額	増減
当期經常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高	4,269,862	5,570,633	△ 1,300,771
一般正味財産期末残高	4,269,862	5,570,633	△ 1,300,771
Ⅱ 指定正味財産増減の部			0
受取利息等	1,850,000	1,850,000	0
一般正味財産への振替額	△ 1,850,000	△ 1,850,000	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	106,540,000	106,540,000	0
指定正味財産期末残高	106,540,000	106,540,000	0
Ⅲ 正味財産期末残高	110,809,862	112,110,633	△ 1,300,771

平成31年度収支予算の事業別区分経理の内訳表

平成31年4月1日から平成32年3月31日まで

公益財団法人東広島市教育文化振興事業団

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計				収益目的事業等会計	法人会計	内部取引 控除	合計
	公1 文化振興及び国際 化事業	公2 スポーツ振興事業	共通	小計	他1 利便性向上事業			
I 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
基本財産運用益	1,850,000			1,850,000		0	0	1,850,000
受取利息振替額	1,850,000			1,850,000				1,850,000
事業収益	47,426,000	148,254,000		195,680,000	31,090,000	1,576,000	0	228,346,000
総務課文化事業収益	46,886,000			46,886,000	31,090,000	1,576,000		79,552,000
事業課体育事業収益		142,006,000		142,006,000	0			142,006,000
参加料収益	540,000	6,248,000		6,788,000	0			6,788,000
雑収益	60,000			60,000			0	60,000
受取利息	30,000			30,000	0			30,000
雑収益	30,000			30,000	0			30,000
経常収益計	49,336,000	148,254,000		197,590,000	31,090,000	1,576,000	0	230,256,000
(2) 経常費用								
事業費	49,325,000	148,264,000		197,589,000	31,091,000			228,680,000
役員報酬	214,000	6,000		220,000	6,000			226,000
報酬	5,177,000	25,815,000		30,992,000	3,040,000			34,032,000
給料手当	7,249,000	29,264,000		36,513,000	4,350,000			40,863,000
法定福利費	2,287,000	9,972,000		12,259,000	1,372,000			13,631,000
臨時雇賃金	3,947,000	4,724,000		8,671,000	2,632,000			11,303,000
賞与引当金繰入	1,139,000	2,010,000		3,149,000	684,000			3,833,000
退職給付費用	822,000	2,020,000		2,842,000	494,000			3,336,000
旅費交通費	493,000	1,197,000		1,690,000	311,000			2,001,000
通信運搬費	726,000	578,000		1,304,000	472,000			1,776,000
減価償却費	118,000	4,000		122,000	4,000			126,000
消耗什器備品費	0	0		0	0			0
消耗品費	1,918,000	4,920,000		6,838,000	1,246,000			8,084,000
修繕費	1,944,000	3,800,000		5,744,000	1,296,000			7,040,000
印刷製本費	219,000	602,000		821,000	146,000			967,000
諸謝金	3,619,000	9,232,000		12,851,000	2,413,000			15,264,000
燃料費	22,000	539,000		561,000	15,000			576,000
光熱水料費	5,782,000	33,060,000		38,842,000	3,758,000			42,600,000
使用料及び賃借料	768,000	3,309,000		4,077,000	512,000			4,589,000
租税公課	2,131,000	6,370,000		8,501,000	1,421,000			9,922,000
支払負担金	752,000	86,000		838,000	501,000			1,339,000
委託料	9,508,000	9,639,000		19,147,000	6,208,000			25,355,000
雑費	490,000	1,117,000		1,607,000	210,000			1,817,000
管理費						1,576,000	0	1,576,000
役員報酬						80,000		80,000
報酬						200,000		200,000
給料手当						483,000		483,000
賞与引当金繰入						76,000		76,000
法定福利費						152,000		152,000
退職給付費用						55,000		55,000
会議費						20,000		20,000
旅費交通費						14,000		14,000
通信運搬費						14,000		14,000
減価償却費						4,000		4,000

科 目	公益目的事業会計				収益目的等事業会計		法人会計	内部取引 控除	合計
	公1 文化振興及び国際 化事業	公2 スポーツ振興事業	共通	小計	他1 利便性向上				
消耗品費							32,000		32,000
消耗什器備品費							0		0
印刷製本費							0		0
燃料費							6,000		6,000
光熱水料費							96,000		96,000
使用料及び賃借料							28,000		28,000
租税公課							74,000		74,000
支払負担金							193,000		193,000
委託料							0		0
雑費							49,000		49,000
経常費用計	49,325,000	148,264,000	0	197,589,000	31,091,000		1,576,000	0	230,256,000
評価損益等調整前当期経常増減額	11,000	△ 10,000	0	1,000	△ 1,000		0	0	0
基本財産評価損益等				0	0				0
特定資産評価損益等				0	0				0
投資有価証券評価損益等				0	0				0
評価損益等計	0	0	0	0	0		0	0	0
当期経常増減額	11,000	△ 10,000	0	1,000	△ 1,000		0	0	0
2. 経常外増減の部									
(1) 経常外収益									
雑収益									0
経常外収益計	0	0	0	0	0		0	0	0
(2) 経常外費用									
什器備品除去損				0					0
経常外費用計	0	0	0	0	0		0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0		0	0	0
他会計振替額	△ 11,000	10,000	0	△ 1,000	1,000		0		0
当期一般正味財産増減額	0	0	0	0	0		0	0	0
一般正味財産期首残高									4,269,862
一般正味財産期末残高								0	4,269,862
II 指定正味財産増減の部									
受取利息等									1,850,000
一般正味財産への振替額									△ 1,850,000
当期指定正味財産増減額								0	0
指定正味財産期首残高									106,540,000
指定正味財産期末残高								0	106,540,000
III 正味財産期末残高								0	110,809,862